

# 西澤信一 プロフィール

博物館、美術館、ショールーム、展示イベント等に関わるプロジェクト、WEBサイト、映像をはじめとしたコンテンツの制作、CI計画など、コミュニケーションのためのメディア、システム、施設に関わり、プランナー、デザイナー、設計者、コンサルタント、プロデューサーとして活動。近年は自治体向け各種計画策定業務にも携わる。プロジェクトにおける諸課題にヴィジョンをもって取り組み、多年にわたり構築してきた幅広い人的ネットワークから、目的に応じて専門家を結集・組織してプロデュースしソリューションを導き出すこと、これが西澤の仕事です。

## ■タイトル

有限会社ヴィジョンクエスト 代表 取締役      株式会社文化科学研究所 取締役      株式会社都市造形研究所 取締役  
プランナー / アーキテクト

## ■資格

一級建築士、一級小型船舶操縦士、中型自動車免許、中型自動二輪免許、PADIオープン・ウォーター・ダイバー（スクーバダイビング）

## ■主な経歴

1957年：東京生まれ

1982年：武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業、博物館とCIを事業領域とする株式会社トータルメディア開発研究所に入社、博物館部門プロデューサーとして、国立歴史民俗博物館、国際科学技術博覧会政府テーマ館をはじめ、博物館・博覧会等の企画構想、設計、製作に多数携わる

1987年：トータルメディア開発研究所退社、フリーランスのプランナーとして活動を開始、以降各種博物館、博覧会、ショールーム、トレードショー、テーマパーク、サーキット等のプロジェクトに多数携わる

1988年：オフィス・プラナー・シナジェティカ設立、業務領域を研究・調査系、特にデジタルメディア関連に拡張、以降キャノン、NTT等の企業内研究開発部門をクライアントとするプロジェクトに多数携わる

1995年：東京オペラシティ事業立ち上げにおいて、広報部門総合ディレクターとして参画、CI計画、告知計画、組織計画等に携わる、以降18年間にわたり、公式WEBサイト他ICTシステムの企画・制作・運営、サインシステムの設計・改善計画の実施等多面的に携わる

1999年：有限会社ヴィジョンクエストに改組、産学協同でのロボット開発など新領域へ業務領域を拡張、以降国立大学・民間企業を結び付けての研究・事業開発プロジェクトにリエゾンマネージャーとして携わる

2002年：金沢21世紀美術館運営計画策定、以降、青森県立美術館、公共ホール等の各種計画業務に多数携わる  
2004年：立川駅南口再開発プロジェクトにて、CI・サイン計画、告知計画、ビル壁面超大型映像のシステム構築及び事業運営計画、オープニングイベント計画等多面的に携わる

2008年：横浜市開港150周年事業『横浜みなと博物館』プロジェクトにおいて、諮問委員及び設計者選定審査員の指名を受ける、設計～施工段階においてはICT部門の監修者として携わる

2009年：日比谷公開堂リニューアル計画策定、同80周年記念事業記念イベント企画策定、記念イベントに舞台演出

2010～2013年：オムロンヘルスケア本社展示施設及びGCコーポレートセンター展示・体験施設企画・設計統括、東京オペラシティ及び日本錬水公式ウェブサイト企画・設計・制作統括等

2014～2015年：ハウスメイトCRMサイトGUI設計・制作、地方自治体総合計画・人口ビジョンの策定

2016年：ものづくり 匠の技の祭典2016（主催東京都他）に企画・設計・運営ディレクターとして参画、多言語対応外国人モニター調査（東京都歴史文化財団、栃木県）に調査・研究担当者として参画、とちぎ文化シンポジウム（栃木県）運営計画策定担当者・舞台監督・司会者として参画、ラボ日本語教育研修所ウェブサイト及び建設プロジェクト運営方式協議会ウェブサイトの企画制作にディレクターとして参画

## ■業務実績

### 1.プランニング、デザイン、システム設計、制作、プロジェクトマネジメント（委員会事務局業務等を含む）

- ・美術工芸系 / 歴史民俗系 / 科学産業系等各種ミュージアム、ショールーム、ゲスト対応施設、プレゼンテーション施設
- ・国際万国博覧会・一般博覧会における日本国政府及び外国政府パビリオン、地方自治体パビリオン、企業パビリオン
- ・自治体（東京都）・企業他各種団体の文化・商業イベント等における展示ブース、マッチング交流会等
- ・テーマパーク、各種公園、レーシングサーキット、映画スタジオ、衛星通信用地上施設、老人ホーム
- ・企業等各種団体・商業施設・文化施設のWEBサイト、オンラインデータベース、デジタルキオスク向け等コンテンツ
- ・企業等各種団体紹介映像、CM映像、ミュージアム / 博覧会 / ショールーム / トレードショー等イベント向け各種解説映像
- ※シナリオライター、ディレクター、アクター、ナレーターとしても関与
- ・ミュージアム・博覧会・ショールーム向けの展示装置、模型、レプリカ、遺跡・歴史的建造物実物大復元
- ・業務用オーディオヴィジュアルシステム、ビル壁面設置超大型映像システム
- ・複合商業施設、文化施設、美術館、放送関連企業、デベロッパー向け等の事業 / 施設ネーミング、VI計画、サインシステム
- ・複合商業施設/文化施設の広報宣伝活動
- ・各種音楽コンサート・周年記念イベント・シンポジウム等（プロデュース・企画・舞台演出）

### 2.調査・研究開発、コンサルティング（委員会事務局業務等を含む）

- ・インターネット関連技術、各種デジタルデバイス他各種テクノロジーの用途開発 / 市場導入戦略研究
- ・各種ロボットの開発ほか国立大学・企業の産学共同による製品研究開発、技術移転コンサルティング
- ・ミュージアム、美術 / 演劇 / 映像等アート関連施設の基礎研究と施設計画シミュレーション
- ・ミュージアムのマネジメントに関わるコンサルティング
- ・ミュージアム向けワークショップ・プログラムの研究開発
- ・ミュージアム関連の遺跡・歴史的建造物等の調査復元
- ・ミュージアム関連の利用者調査（利用者行動調査・分析、外国人利用者インタビュー・分析等）
- ・公共ホールの新設及びリノベーションに関わるコンサルティング・計画策定

- ・歴史的建造物の保存・リノベーションに関わる調査・計画策定
- ・都市文化・都市プロモーションに関わる調査研究
- ・地方自治体総合計画・人口ビジョンの策定

#### ■出版物執筆等

「変貌するミュージアム」サントリー不易流行研究所 / 共著、VACATION No.96 掲載記事「バハマの陽光に遊ぶ」  
クリエイティブス タンク / 取材・写真撮影・執筆、「TOKYOランドマーク」宝島社 / 執筆、「オーシャンライフ」  
オーシャンライフ社 / 連載記事寄稿・写真提供、「SD2006」鹿島出版会 / 執筆、COMUNION2007年春号掲載記  
事「ブルックリンと秋葉原」（街の再生をブルックリンに学び、秋葉原で考える）株式会社船場 / 執筆他。

#### ■連絡先

E-Mail : [nishizawa@viq.jp](mailto:nishizawa@viq.jp)

電話 : 080-3737-0728

#### ■趣味

映像・音楽の制作と鑑賞、光学機器・オーディオビジュアル機器・デジタル機器・ソフトウェアの収集と利用、自動  
車・自転車（リカンベント / ロードレーサー）・モーターサイクル・ヨット・モーターボートのドライビング・ライ  
ディング・クルージング、天体観望、バードウォッチング、登山、ダイビング、キャンプと野外調理、料理を食べるこ  
と（飲食店巡り）と作ること、国内外のミュージアム・遺跡・寺社・景勝地巡り、など

#### ■パーソナルアイデンティティとしてのシロクマキャラクター

2000年頃より、西澤個人のイメージキャラクターとして『シロクマ』に拘り始める。その後、グラフィックデザイナー  
でありイラストレーターでもある松尾千詩緒氏に依頼してキャラクターを作画制作、以降WEB上での露出時等に使用。  
2014年、フェルト細工で指人形を自作。



Polar Bear 

## ■これまでに訪ねた海外の施設・遺跡・都市開発事例等

### A.博物館、美術館、エキシビション、新規建築施設

スミソニアン航空宇宙博物館（ワシントン）1987年7月、スミソニアン美術館（ワシントン）1987年7月、スミソニアン自然史・人類学博物館（ワシントン）1987年7月、スミソニアン歴史博物館（ワシントン）1987年7月、メトロポリタン美術館（ニューヨーク）1987年7月、グッゲンハイム美術館（ニューヨーク）1987年7月、国立自然史博物館（ニューヨーク）1987年7月、MOMA（現代芸術美術館）（ニューヨーク）1987年7月、ニューヨーク コンベンションセンター（ニューヨーク）1987年7月、現代芸術美術館（ロサンゼルス）1987年8月、ダイムラーベンツ博物館（シュトゥットガルト）1988年10月、ポルシェ博物館（シュトゥットガルト）1988年10月、ホッケンハイム自動車博物館（ホッケンハイム/ドイツ）1988年10月、ニュルブルクリンク モータースポーツ博物館（ニュルブルク）1988年10月、建築美術館（フランクフルト）1988年10月、映画博物館（フランクフルト）1988年10月、プラド美術館（マドリッド）1989年11月、ピカソ美術館（バルセロナ）1989年11月、スペイン国立近代美術館（バルセロナ）1989年11月、カタロニア美術館（バルセロナ）1989年11月、ミロ美術館（バルセロナ）1989年11月、ポンピドーセンター（パリ）1989年12月・1992年10月、ルーブル美術館（パリ）1989年12月・1992年10月、オルセー美術館（パリ）1989年12月、科学 産業都市館 ビレット（パリ）1989年12月、グラン アルシュ（パリ）1989年12月・1992年10月、同地下展示場（パリ）1989年12月・1992年10月、アラブ世界研究所（パリ）1989年12月、レオナルド・ダ・ヴィンチ科学技術博物館（ミラノ）1990年10月、アルファロメオ社エキシビション（ミラノ）1990年10月、フェラーリ博物館（マラネロ/イタリア）1990年10月、ウフィツィ美術館（フィレンツェ）1990年10月、オペラ・バステューユ（パリ）1992年7月、クストー太洋公園（パリ）1992年7月、ミュゼ・ベネディクティヌヌ（フェカン/フランス）1992年7月、ミュゼ・セック・デ・トゥールネル（ルーアン / フランス）1992年7月、ルーアン美術館（ルーアン / フランス）1992年7月、大英博物館（ロンドン）1992年9月、ミュージアム・オブ・ザ・ムービング・イメージ（ロンドン）1992年9月、デザイン・ミュージアム（ロンドン）1992年9月、ビクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム（ロンドン）1992年9月、ブラマー・ティー・アンド・コーヒー・ミュージアム（ロンドン）1992年9月、軍事博物館（ロンドン）1992年9月、自然史博物館（ロンドン）1992年9月、バンク・オブ・イングランド・ミュージアム（ロンドン）1992年9月、軍事博物館（パリ）1992年10月、科学技術博物館（パリ）1992年10月、発見の殿堂（パリ）1992年10月、民族芸術博物館（パリ）1992年10月、人類博物館（パリ）1992年10月、海洋博物館（パリ）1992年10月、カルナヴァレ博物館（パリ）1992年10月、モネの家（ジヴェルニー / フランス）1992年10月、ロダン美術館（パリ）1992年10月、ザ・トーマス・A・ジャガーミュージアム（キラウエア火山博物館）（ハワイ島） 1993年4月、国立歴史博物館（ソウル/大韓民国）1994年12月、自然史博物館（パリ）1995年5月、フューツラスコープ（ポワチエ / フランス）1995年5月、バーゼル美術館（バーゼル / スイス）1995年5月、バーゼル人類博物館（バーゼル / スイス）1995年5月、上海博物館（上海 / 中華人民共和国）1998年12月、胡慶食余堂中薬博物館（杭州 / 中華人民共和国）1998年12月、アルファロメオミュージアム（アレーゼ / イタリア）1999年5月、マール財団美術館（サン・ポール・ド・ヴァンス / フランス）1999年5月、故宮博物院（台北 / 中華民国）2007年5月・2016年9月、聖フランチェスコ大聖堂博物館（アッシジ / イタリア）2009年10月

### B.遺跡、歴史的建造物

アジャンター石窟寺遺跡（アジャンター / インド）1982年2月、エローラ石窟寺遺跡（エローラ / インド）1982年2月、タージマハール（アグラ / インド）1982年2月 / 2000年5月、バドガオン寺院群（バドガオン / ネパール）

1982年3月、カトマンズラマ教寺院群（カトマンズ / ネパール） 1982年3月、ダルムシュタット芸術家村（ダルムシュタット / ドイツ） 1988年10月、サグラダファミリア教会他ガウディー作品建築（バルセロナ） 1989年11月、バルセロナ大聖堂（バルセロナ） 1989年11月、サンタ・マリア・デル・グラツィエ教会（ミラノ） 1990年10月、ヴェッキオ宮殿（フィレンツェ） 1990年10月、ピッティ宮殿（フィレンツェ） 1990年10月、ポンテ・ベッキオ橋上商店群（フィレンツェ） 1990年10月、ローマ円形劇場（アリーナ）（ヴェローナ / イタリア） 1990年10月、サン・マルコ寺院（ベネチア） 1990年10月、キャンナル・グランデ沿岸建築群（ベネチア） 1990年10月/2009年10月、テアトロオリニコ他パラディオ作品建築（ピチェンツァ / イタリア） 1990年10月、オペラ・ガルニエ-パリ、オペラ座（パリ） 1992年7月、ゲーテアナム及びビルドルフシュタイナー関連建築（ドルナッハ / スイス） 1995年5月、聖ロザリオ教会マチス壁画（ヴァンス / フランス） 1999年5月、鷹巣村石造建築物群（エズ及びサン・ポール・ド・ヴァンス / フランス） 1999年5月、歴史的街区（コルトーナ / イタリア） ・歴史的街区、聖フランチェスコ大聖堂（アッシジ / イタリア） 2009年10月

#### C.テーマパーク、サーキット、マリーナ、リゾート

ディズニーワールドマジックキングダム・エプコット（オーランド/アメリカ） 1987年7月、シーワールド（オーランド / アメリカ） 1987年7月、ユニバーサルスタジオシティ（ロサンゼルス） 1987年8月、マリナデルレイ（ロサンゼルス） 1987年8月、ラダイスアイランド（ナッソー / バハマ） 1987年7月、ホッケンハイムサーキット（ホッケンハイム/ドイツ） 1988年10月、アンチョール・ドリームランド（ジャカルタ / インドネシア） 1990年5月、同ドゥニアファンタジー（ジャカルタ / インドネシア） 1990年5月、ニウルブルクリンクサーキット（ニウルブルク） 1988年10月、モンツァサーキット（モンツァ / イタリア） 1990年10月、シルミオーネリゾートホテル群（シルミオーネ / イタリア） 1990年10月、フーツラ・スコープ（ポワチエ / フランス） 1995年5月、シャモニー観光施設（モンブラン登山観光 / フランス） 1995年5月、ザ・ラルー（日月潭 / 中華民国） 2007年5月、アグリツーリズム宿泊施設（コルトーナ・アッシジ近郊 / イタリア） 2009年10月

#### D.地域再開発事例、商業施設

・サウスストリートシーポート地区（ニューヨーク） 1987年7月、ザパビリオンアットザポストオフィス（ワシントン） 1987年7月、ピア39（サンフランシスコ） 1987年7月、ギラデリースクエア（サンフランシスコ） 1987年7月、ソーサリート地区（サンフランシスコ） 1987年7月、センチュリー地区（ロサンゼルス） 1987年7月、デ・ファンス地区（パリ） 1989年12月・1992年10月、バルセロナオリンピック施設（バルセロナ） 1989年11月、フォーラム・デ・アール（パリ） 1989年12月・1992年10月、ラ・ヴィレット公園（パリ） 1989年12月・1992年10月、香港国際展示・会議センター地区（香港） 1999年9月、台北101（台北 / 中華民国） 2007年5月

#### ■訪問先都市

- ・タイ（1982年2月） バンコク
- ・インド（1982年2～3月、2000年5月） ボンベイ、アウランガバード、エローラ、アジャンタ、アグラ、パトナ、ジャイプル
- ・ネパール（1982年3月） カトマンズ、バドガオン、ポカラ
- ・セーシェル（インド洋）（1985年5月）

- ・アメリカ合衆国（1987年7月、1993年4月） サンフランシスコ、ソーサリート、アンカレッジ、ニューヨーク、ワシントン、オーランド、ロサンゼルス、ハワイ島、オアフ島、シカゴ
- ・バハマ（カリブ海）（1987年7月、2000年11月） ナッソー、ハーバーアイランド
- ・ドイツ（1988年10月、1995年5月、1999年5月） フランクフルト、シュトゥットガルト、ハイデルベルク、ニュルブルク、ダルムシュタット、コブレンツ、フライブルク、エゲルキングエン
- ・スペイン（1989年11月） マドリッド、バルセロナ
- ・フランス（1989年11月、1992年7月、1992年10月、1995年5月、1999年5月） パリ、ドービル、エトルタ、オンフルール、ルーアン、ジヴェルニー、ディジョン、ポワチエ、ブール、シャモニー、マントン、エズ、ムージャン、ヴァンス、サン・ポール・ド・ヴァンス、ニース
- ・オランダ（1989年11月） アムステルダム
- ・シンガポール（1990年5月、1991年11月） シンガポール
- ・インドネシア（1990年5月、1991年11月） ジャカルタ、メガマンドゥ、チャリタ、ジョグジャカルタ、ソロ
- ・イタリア（1990年10月、1995年5月、1999年5月、2009年10～11月） ミラノ、モデナ、マラネロ、パドヴァ、ベネチア、フィレンツェ、フィエーゾレ、ボローニャ、ピチェンツァ、ヴェローナ、シルミオーネ、アレーゼ、ポルトフィーノ、ボルツァーノ、オルティセイ、シウジ、アルペデシウジ、コルティーナ・ダンペッツォ、コルトーナ、アッシジ
- ・イギリス（1992年9月） ロンドン
- ・大韓民国（1994年12月） ソウル
- ・スイス（1995年5月、1999年5月） バーゼル、ドルナッハ、チューリッヒ
- ・中華人民共和国（1998年12月、1999年5月） 上海、杭州、香港
- ・モナコ（1999年5月） モンテカルロ
- ・オーストラリア（2001年2月） メルボルン、エチューカ
- ・中華民国（2007年5月、2016年9月～10月） 台北、日月潭
- ・デンマーク（2009年10月） コペンハーゲン